

マイクロエンド 審美修復アドバンス

日時：平成30年7月29日(日)
場所：ペントロンジャパンセミナー室
講師：北原 信也先生、橋爪 英城先生



岡田 崇之 (群馬県)



2018年7月29日、ペントロンジャパンセミナー室に於いて、第2回マイクロスコープハンズオンセミナー「マイクロエンド～審美修復アドバンス」が行われました。

午前は講義が行われました。

橋爪 英城先生のエンドの講義では、根管治療の成功率を左右する根管の形態・数などの特性や、それらを考慮した根管治療の方法についてお話をいただきました。

北原 信也先生の講義ではご自身で研究をされた象牙質接着の理論と注意事項、そして実際のテクニックについてお話をいただきました。

午後は橋爪先生によるマイクロエンドの実習として顕微鏡の設定とwave one gold を用いた根管拡大が行われました。

根管充填はCWCTのデモが行われ、一連の操作をリアルタイムに見ることができ、また、アピカルプラグ形成時の加熱による根尖周囲組織への影響などの注意事項もご説明いただきました。

引き続き北原先生によるポーセレンラミネートベニア形成の実習が行われ、参加者一人一人の形

成を丁寧にチェックしていただきました。

コア築造のデモでは各ステップの意義やタイミングも詳細にご説明をいただきました。

講義・実習終了後もポーセレンラミネートベニアの仮歯についておよびTEAM東京での歯周病の取り組みなど熱心な質疑応答が行われ、充実のワンデーセミナーとなりました。

「一本の歯を残す」ことにこだわるお二人の講義と実習を通じて、まずは歯を残すことにこままでの努力をする事こそが真に信頼されるインプラントロジストとして大事な事であると感じました。

